

坂上茂樹教授略歴・著作目録

坂上茂樹教授 略歴

1955年生れ。大阪市立大学経済学部卒，いすゞ自動車勤務の後，大阪市立大学大学院経済学研究科へ。大阪市立大学経済学部助手～同教授。博士（経済学）。

1988年 日本産業技術史学会賞（『日本のディーゼル自動車』）

日本学術振興会専門委員，NEDO 機械技術委員等を経験

坂上茂樹教授 著作目録

単著

『日本のディーゼル自動車』日本経済評論社，1988年，500頁

『ロータリーエンジン』第一法規出版，1988年，130頁

『ディーゼル技術史の曲りかど』信山社，1993年，225頁

『開放中国のクルマたち』日本経済評論社，1996年，384頁

『伊藤正男——トップエンジニアと仲間たち——』日本経済評論社，1998年，288頁

『船用蒸気タービン百年の航跡』ユニオンプレス，2002年，310頁

『鉄道車輛工業と自動車工業』日本経済評論社，2005年，222頁

（刊行計画のあった2冊は出版社経営難につき目下，留保中）。

共著書

『自動車』（大島 卓との共著），日本経済評論社，1987年，250頁

『現代日本の自動車部品工業』（大島 卓〔編著者〕，富沢木実との3名共著）日本経済評論社，1987年，246頁

『ある鉄道事故の構図』（原田 鋼との共著），日本経済評論社，2005年，180頁

書籍の分担執筆

中岡哲郎編『技術形成の国際比較』筑摩書房，1990年，第5章，第8章

科学朝日編『独創技術たちの苦闘』朝日選書，1993年，「ロータリーエンジン」

産業学会編『戦後日本産業史』東洋経済新報社，1995年，「鉄道車両産業」

訳書

- D., Abbott 『世界科学者事典 6 技術者 & 発明家』(三宅宏司, 高松 亨との共訳) 原書房, 1987 年
- R., Diesel 『ディーゼルエンジンはいかにして生み出されたか』山海堂, 1993 年, 268 頁

事典項目

- 丸山雍成・小風秀雅・中村尚史編『日本交通史事典』吉川弘文館, 2003 年, 「代燃車」, 「木炭車」, 「薪自動車」
- 進化経済学会編『進化経済学ハンドブック』共立出版, 2006 年, 事例編, 「自動車のスタイル」, 「モーターサイクル」, 「原動機」
- 日本産業技術史学会編『日本産業技術史事典』思文閣, 2007 年, 「航空機と自動車」の章の 1 項目を除く全体と他の章の 1 項目
- 社会経済史学会編『社会経済史学事典』丸善, 2021 年, 「自動車」
- 日本科学史学会編『科学史事典』丸善, 2021 年, 「鉄道」
- 朝倉書店編集部編『郷土史大系 4. 生産・流通 (下)』朝倉書店, 2020 年, 「5.8 航空機」

IRDB 公開の論文, テクニカルレポート等

- 旧姓の山岡で 10 点, 坂上では 2021 年 1 月現在, 長短取り混ぜ 141 点. 但し, 更に 30 点程度が雑誌編集部入稿済みで刊行→登載待ち. トータル 200 を目指して行く予定.

IRDB 非公開の報告書, 論文, テクニカルレポート, 座談会記録等

- 大阪商工会議所都市型産業研究会『中堅・中小機械工業における技術戦略の現状と課題——事例研究——』1985 年 5 月 (分担執筆)
- 大阪商工会議所都市型産業研究会『中堅・中小機械工業における技術戦略の現状と課題』1985 年 7 月 (分担執筆)
- 「都市型中堅・中小工業の発展と成長条件」『大阪経済』111 号, 1985 年 3 月 (大島 卓との共著)
- 「日本の技術革新に続くべきもの」『労働調査時報』762 号, 1986 年 8 月
- 「受賞記念講演 『日本のディーゼル自動車』」『さんぱく』10 号, 1988 年 9 月
- 「転換期の技術と社会・経済思想」『技術と文明』5 巻 1 号, 1989 年 3 月
- 「ロータリーエンジン」『科学朝日』1991 年 8 月
- 「自動車産業と日本経済」『消費者情報』271 号, 1996 年 5 月
- 「三池のマンモスガスエンジン」『内燃機関』Vol. 32 No. 405, 1993 年 7 月
- 「座談会 ディーゼルエンジン誕生 100 年を記念して (1, 2)」『内燃機関』Vol. 33 No. 416,

417, 1994年5, 6月

「コラム 小型乗用車・オート三輪の系譜」「図版構成 フォード V8 と 1920～30 年代のアメリカ車」中岡哲郎責任編集, 朝日百科 日本の歴史 別冊 歴史を読みなおす 24『自動車が出た』朝日新聞社, 1995年, 所収

「座談会 わが国幹線鉄道網の形成——鉄道史研究の視点から」『運輸と経済』第59巻 第5号, 1999年5月

「クルマ業界へちょっと一言 第5回」『ヤマハ発動機技術会会報』No. 46, 1999年11月

「発動機製造“超ディーゼル機関”について(1, 2)」『LEMA』No. 512, 513号, 2013年7, 10月
(データを喪失。(2)の冊子体のみ残存。但し, 大幅拡充の別稿を入稿済み)

「堀之内軌道運輸ドイツ機に関し」『鉄道史料』138号, 2013年10月

「大出力機関開発をめぐる」『鉄道ピクトリアル』Vol. 67 No. 9, 2017年9月

その他, 若干あった報告書, 記事は紛失。書評も4点あるが省略。